

【基本施策6】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への支援と地域活性化

		所属名	スポーツ振興課			
事業No.	事業名					
43	ホームページの開設					
事業概要	写真や動画を用いながら、東京2020オリンピック・パラリンピックに関する情報をわかりやすく紹介する。					
計画目標	新規	目標に対する評価	B.計画目標を達成した	コロナ影響	有	
令和3年度実績	区ホームページに東京2020オリンピック・パラリンピックに関するページを作成し、掲載内容の充実を行った。					
評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業もあるが、東京2020大会に関する情報や、区主催のイベント情報などを随時発信することができた。					
課題など	東京2020大会を通じて高まった区民のスポーツ志向を今後も維持・向上させるため、東京2020大会のレガシー事業の実施について、区民に向けて適切に発信していく必要がある。					

【基本施策6】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への支援と地域活性化

		所属名	スポーツ振興課			
事業No.	事業名					
44	オリンピック・パラリンピックに関するパネル展の実施					
事業概要	区民まつり、スポーツまつり等のイベントの際にパネル展を実施し、広く区民に情報提供及びオリンピック・パラリンピック競技大会の啓発を行う。					
計画目標	継続	目標に対する評価	B:計画目標を達成した	コロナ影響	有	
令和3年度実績	①目黒区総合庁舎東京2020オリンピックパネル・写真展 ②目黒区総合庁舎・めぐろ区民キャンパス パラリンピック報道写真展 ①、②ともに来場者数のカウントは行わなかった。					
評価の理由	区総合庁舎及びめぐろ区民キャンパスにおいて、パネル展や写真展などを開催し、来場者へ東京2020大会の様子をリアルタイムで伝えることができた。					
課題など	特になし					

【基本施策6】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への支援と地域活性化

		所属名	スポーツ振興課			
事業No.	事業名					
45	機運醸成事業の実施					
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた機運の醸成や目黒のまちの魅力を発信していく。 ①目黒シティラン～健康マラソン大会～大会を実施する。 <再掲 事業番号29> ②スポーツ観戦事業を実施する。 <再掲 事業番号2>					
計画目標	新規	目標に対する評価	C:計画目標を一部達成した	コロナ影響	有	
令和3年度実績	①第5回目黒シティラン～健康マラソン大会～オンラインハーフマラソンの開催 参加者数 1,211人 ※区内公道を走行する10km及び2.5kmミニマラソンも開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ②トップアスリート観戦ツアー(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) <その他> ・カウントダウンモニターの設置(目黒区総合庁舎西ロビー)※平成29年度から継続 ・東京2020大会 懸垂幕の設置(目黒区総合庁舎 東口)※平成29年度から継続					
評価の理由	新型コロナウイルス感染症対策により、区内公道を走行する目黒シティラン及びトップアスリート観戦ツアーが開催中止となったが、目黒シティラン初の試みとなるオンラインハーフマラソンは実施した。					
課題など	感染症対策に留意し、オンラインを活用するなど、東京2020大会の新たなレガシー事業を検討していく必要がある。					

【基本施策6】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への支援と地域活性化

		所属名	スポーツ振興課			
事業No.	事業名					
46	オリンピック・パラリンピック教育					
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催時に、よりスポーツ観戦を楽しむため、競技種目など見所を解説する講座などを実施する。					
計画目標	拡充	目標に対する評価	D:計画目標を達成していない	コロナ影響	有	
令和3年度実績	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業の実施実績なし。					
評価の理由	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業の実施を見送った。					
課題など	新たにオンラインによる開催なども視野に入れながら、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催や機運醸成事業によって得られた成果をレガシーとして活用し、今後のスポーツ振興に活かしていく。					

【基本施策6】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への支援と地域活性化

		所属名	教育指導課		
事業No.	事業名				
46	オリンピック・パラリンピック教育				
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を踏まえ、幼児・児童・生徒がスポーツにより心身の調和的発達を遂げ、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や国際親善、障害者理解の促進、ボランティア活動など、その果たす役割を正しく理解し、我が国と世界の国々の歴史・文化・習慣などを学び、交流することを通じて国際理解を深めるよう、年間35時間程度を目安に全区立小・中学校(園)でオリンピック・パラリンピック教育を推進する。				
計画目標	拡充	目標に対する評価	B:計画目標を達成した	コロナ影響	有
令和3年度実績	教育課程の編成に関する指導・助言を通して、各校では、オリンピック・パラリンピック教育を各教科等の年間指導計画に位置付け、実施した。 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における学校連携観戦への参加については、新型コロナウイルス感染症や熱中症対応の観点から、幼児・児童・生徒の安全・安心を第一に考えて中止し、各学校・園では、学校連携観戦の代替の取組を工夫して実施した。				
評価の理由	学校連携観戦への参加は中止となったが、各学校・園では、代替の取組を実施するとともに、オリンピック・パラリンピック教育の年間指導計画に基づき、各教科等において、小・中学校の全学年で35単位時間以上の「4×4の取組」を実施することができた。				
課題など	オリンピック・パラリンピック教育を東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会までの一過性のものとせず、各学校・園が、共生社会の実現に向けて、家庭や地域等と連携を図りながら、東京2020大会以降も長く続けていく教育活動「学校2020レガシー」に取り組む。				

【基本施策6】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への支援と地域活性化

		所属名	文化・交流課			
事業No.	事業名					
47	海外友好都市や区内大使館等との交流事業					
事業概要	目黒区と海外友好都市や区内大使館等が住民・自治体レベルで積極的に友好交流事業を推進することにより、相互理解を図るとともに、両都市間の友好親善や協力関係の増進につなげる。					
計画目標	継続	目標に対する評価	C:計画目標を一部達成した	コロナ影響	有	
令和3年度実績	新型コロナウイルス感染症の影響により実績なし ①三区間交流事業の中止 ②目黒シティランへのケニア人ランナーの招致等のホストタウン事業の中止					
評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、対面形式の事業実績はないが、オンライン形式での交流方法について継続的に協議するなど友好親善に努めた。					
課題など	新しい生活様式における交流方法を検討する必要がある。					

【基本施策6】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への支援と地域活性化

		所属名	スポーツ振興課		
事業No.	事業名				
48	事前キャンプ地誘致				
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴い、事前キャンプ地として目黒区をPRし、誘致する。				
計画目標	新規	目標に対する評価		コロナ影響	
令和3年度実績	令和3年度は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年となるため、本事業は令和2年度に終了となった。				
評価の理由					
課題など					